

Hellen Storrow Seminar 2017



事業名 ヘレン・ストローセミナー 2017

会場 アワシャレー (スイス アデルボーデン)

日時 2017年3月21日(火)～27日(月)

テーマ 環境問題 —持続的な将来のため Change をリードする—
“Leading Change for a Sustainable Future”

目的 リーダーシップを理解し、発揮し、環境問題の現状に対して行動を起こすこと

参加国 21カ国 (エリア別、北から)

- Western Hemisphere カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ、グレナダ、パラグアイ
- Africa ルワンダ、タンザニア、マダガスカル
- Arab シリア
- Europe フィンランド、デンマーク、イギリス、アイルランド、オランダ、アルバニア、ギリシャ、
- Asia Pacific 香港、フィリピン、オーストリア、ニュージーランド、日本

参加人数 24人

京都府第1団 松井 理恵

全体の流れ

今回のセミナーには、21カ国から集まった24人のガールガイド・ガールスカウトが参加しました。セミナーでは、今日の環境問題について話し合い、実際にその問題の解決に向けてアクションを起こすためにはどうしたらよいのか、どういったスキルが必要なのか等を実際の体験を通して学びました。そして、事前に計画した自分の住む地域での環境問題への取り組みを、各セッションで得たスキルを使って、現実的でより良いものにしていきました。自分自身の理解を深め、Change（変化）を先導するためのリーダーシップも学びました。また、私たちが抱える環境問題に対してどのようにしてChangeを起こしていくのかを、参加者との意見交換やSDGsを理解することで考えを具体的にし、計画をより現実的なものにするため、計画の立て方や実行にあたって必要であるさまざまなスキルを学びました。最後に学んだことを踏まえ、自分のプロジェクトを作り上げました。このセミナー全体を通して、参加者が地域での活動について考えるためには、自治体や地域で活動しているさまざまな人たちの協力、および参加者同士の協力が必要不可欠であることがよく理解できました。



スケジュール

	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
8:00	朝食						
8:45	開会式	ウォームアップやふりかえり、パトロールタイム					
9:30	セッション導入	スイスの環境を知る	体験を通してリーダーシップを学ぶ	グループで取り組みの共有	Changeを先導するリーダーになるための研修	自分の計画を深める	自分の計画をまとめる
11:30	リーダーとしての私	環境問題を理解する		環境問題に取り組む人々のストーリー		プレゼンテーションの練習	計画書に自分の計画を示す
13:00	昼食			昼食			
14:30	自分に合うリーダーシップと練習	環境問題に関わるリーダーについて		SDGsを理解する	計画の実行のためのリスクとは	ふりかえりと意見交換	野外活動
16:30	持続的な環境とは	Changeを考える	自分の計画を考える	自分の計画を現実的に	まとめおさらい		
18:00	一日のふりかえり						
18:30	夕食						
20:00	チーム対抗クイズ大会	スイスナイト	映画鑑賞	国際交流祭	キャンプファイアー	自由時間	閉会式

Me as a leader ・ 6 つの Mindset

リーダーシップの考え方の基礎となる 6 つの Mindset の考え方を学び、リーダーシップの実践方法を確認しました。今回のセミナーに対してや、自分に対して何を期待するかを見直すことで、どう行動すべきかを確認し、今の自分の存在を客観的に捉えました。そして、自分の以前の経験などを 6 つの Mindset にあてはめ、リーダーとしての考え方を学びました。

6 つの Mindset (ものの見方/考え方)

Reflective	ふりかえり
Responsible Action	責任ある行動
Collaborative	協力
Worldly	広い視野
Critical Thinking	論理的な考え方
Gendered	性別の影響



Swiss Night

スイスの伝統的な楽器スイスホルンの演奏や歌を聴き、スイスに関するクイズやゲームをして、よりスイスについて知ることができました。最後は、チョコレートフォンデュをみんなでいただき、スイスの文化について楽しく学ぶ良い機会となりました。



Adventure Park

アドベンチャーパークでは、まだ雪が残るスイスの美しい山や川を眺めながら、ワイヤーを滑り、バンジージャンプなどをしました。ここでは、スイスの大自然の中で、各自が自分自身の限界に挑戦し、みんなと友情を深め楽しむことができました。バンジージャンプに挑戦しようとする参加者をみんなで応援し、最終的にジャンプをしたときにはみんなが自分のことのように喜び、大変盛り上がりました。



International Night

参加者が各国の衣装などをまとい、自国についてプレゼンテーションをした後、それぞれのブースを作り、持ち寄ったお菓子などを交換しました。私は、簡易にお濃茶を立て、お菓子や京都のパンフレットを並べました。一番の人気は、千代紙に日本語で名前を書くものでした。ガールスカウトの多様性を再認識しました。



Earth hour and Campfire

野外でのキャンプファイアーの前に、アースアワーの開催日にあたるこの機会に使用していた電気を消しました。さらにろうそくの明かりを消し、いつもの便利な生活からいったん離れ、地球で生きていることを感じました。キャンプファイアーはニュージーランドとスカイプをつないでニュージーランドのガイドと一緒に過ごしました。ソングをシェアし、非常に盛り上がりました。



Action Plan

私のプロジェクトは環境問題へ取り組む人を増やすための啓発活動です。事前に調べた資料やセミナー中に意見交換した内容を踏まえ再考を重ね、さまざまな取り組み方がある中で、**change** を起こすためのアクションを日常的にできる人を増やしたいと思いました。そうすることで、大きな **change** になっていくと考えたからです。そのためには、年代を問わず楽しんで取り組むことができるようなプログラムにしたいと考えました。現在、4つのプログラムを企画中です。これらを現在実施している他の活動と組み合わせ、普及したいと思います。



感想

大変内容の詰まった約1週間の期間で、私の考え方が変わったように思います。それは環境問題に関しての考え方と自分に対する考え方です。自分自身への理解が深まったこと、世界中でパッションを持って環境問題などへの活動をしている仲間と知り合えたことが理由です。毎日挑戦することが山ほどあった刺激的な日々は、より自分と向き合う必要がありました。また、情熱を持って取り組むプランチームや参加者の姿は、私をこのままではだめだと奮い立たせ、後押しし、支えてくれました。加えて、アワシャレーは節水や残飯を減らす取り組み、リサイクルなどとてもエコフレンドリーで、刺激になることが多く、環境問題を考えるには適した環境でした。これらを通して、節水など日常におこなうといった、小さなアクションが大切であることをこれまで以上に意識するようになりました。

私は、ヘレンストローセミナー2017に参加できて、本当に良かったと思います。なぜなら、私なりに次の目標を見つけることができたからです。セミナーによって、今後のガールスカウト活動、語学習得、キャリアについての目標をより明確に持つことができました。私にとって挑戦の多い環境で、様々な人と出会う事で、多くを学び、感じたからです。ぜひ、より多くのスカウトやリーダーが次回のセミナーに参加されることを願っています。私がそうであったように、それが今後のスカウト活動や将来設計の何かのきっかけになると信じているからです。次は、あなたの番です！

最後に、参加者やプランチーム、アワシャレーのスタッフや世界連盟の方々にお会いできたことが何より私にとって大きなことでした。毎日、感動と発見があったからです。参加に伴い、支えてくださった方々皆さまにも感謝いたします。プロジェクトを進めていきたいと思いますので、今後ともご指導ご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

